

五小説

みどりのゆび

吉本ばなな

小説家デビュー作

絶版

漢字・語句を確認しよう

■ 次の一線部の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

- ① 惻 [] てて降る。
 ② 誰かの気配 [] を感じる。
 ③ にきびに貼 [] る。
 ④ 椅子 [] からずりおちる。
 ⑤ 家族の結束 [] が固い。
 ⑥ 生命の発散する句 [] い。
 ⑦ 死を忘 [] み嫌う。
 ⑧ 花腹 [] に花を活ける。
 ⑨ 幻 [] を見る。
 ⑩ 異国情緒 [] あふれる町。
 ⑪ 植物を擬人化 [] する。
 ⑫ 生活を花で彩 [] る。
 ⑬ 惻 [] かしい感じがする。
 ⑭ 迷信 [] に惑わされる。

■ 次の一線部のカタカナを漢字に直しなさい。

- ① 宿のカンバン []
 ② 玄関のワキ [] に植える。
 ③ テーブルに袋がノ [] っている。
 ④ メイワク [] になる。
 ⑤ シンセキ [] 付き合い。
 ⑥ 目がサツカク [] する。
 ⑦ 松のボンサイ [] る。
 ⑧ 遠くからナガ [] っている。
 ⑨ 空気がシメ [] しない。
 ⑩ タイクツ []
 ⑪ ケイコウトウ []
 ⑫ 門のカギ []
 ⑬ ソウシキ []
 ⑭ 確かなコンキ []
 ⑮ 祖母のユウレ []

■ 次の語句の意味を記せ。

- ① 象徴
 ② 忌み嫌う
 ③ 擬人化

■ 次の語句を使って短文を作りなさい。

- ① 影が薄い

文章の理解を深めよう

■ 「家族のテーブル」の意味について考えてみよう。

1 「その時」(92・上3)とは、いつのことですか。次の空欄にあてはまる言葉を、それぞれ十字以内で記しなさい。

去年の冬、食卓で、① [] をどうするかという話題が出た日のこと。そしてその夕方、祖母が② [] で、もう手術しないとわかったときのこと。

① [] [] [] [] [] [] [] [] [] []

② [] [] [] [] [] [] [] [] [] []

2 「あの小さい四角が家族の象徴だった」(92・上13)について、次の文の空欄に、①はあてはまる言葉を本文中から十五字で抜き出し、②は適切なものをあとから選び、記号で答えなさい。

「あの小さい四角」とは、① [] を指し、それは、② [] という意味である。

ア 家族みんながいろいろなことをするのに、最高の場所だった
 イ 家族の記憶と深く結びついて、家族を表す記号となっている
 ウ 家族全員が集うために、なくてはならないものとなっている
 エ 母がTVを見ながら編み物をしている幸福な記憶につながる

① [] [] [] [] [] [] [] [] [] []

教科書準拠のワークブックです。別冊解答には、
自習にも使える詳しい解説が付きまます。

★三省堂国語教科書ホームページ

「ことばと学びの宇宙」

<http://tb.sanseido.co.jp/kokugo/kokugo/index.html>

「教科書編集の趣旨」「評価資料」「年間シラバス案」は、こちらからダウンロードできます。